

花火×富士山×歌舞伎の日本の美が共演 第二回「富士山花火2024」開催決定

市川團十郎・新之助親子による「連獅子」を東日本初上演

日時：2024年11月9日(土) 会場：裾野市内「PICA富士ぐりんぱ」「スノーパークイエティ」

富士山花火実行委員会は、2021年12月に初開催し、多くのお客様にお越しいただいた「富士山花火」の第二回大会を2024年11月9日(土)に静岡県裾野市内「PICA富士ぐりんぱ」「スノーパークイエティ」(富士山2合目)にて開催いたします。それに伴い、9月14日(土)よりチケットを発売いたします。



「富士山花火」について

本花火大会の舞台は、世界遺産であり、日本最大の文化資源である「富士山」です。観覧エリアは静岡県裾野市、富士山南麓二合目にある「PICA富士ぐりんぱ」「スノーパークイエティ」です。2021年12月、コロナ禍が続く中、霊峰・富士に日本と世界の安寧を祈り、捧げる花火を打ち上げたのが「富士山花火」の始まりでした。

今年は富士山×花火に合わせて、これ以上ない豪華な共演、市川團十郎・新之助 親子による歌舞伎「連獅子」の東日本初上演が決定しました。さらに田中傳次郎による笛・太鼓演奏のもと、世界的ダンスアーティスト・KENTO MORIによる現代舞踊 即興セッションも予定しています。花火においては日本が誇る花火師たちが集結。静岡県が誇る国内屈指の花火企業イケブン、多数の優勝/受賞歴を持ち名実ともに国内最高峰の花火企業である野村花火工業、驚愕の演出で観客を魅了する片貝煙火工業が、花火の製作を担い、富士山と日本最高峰花火師の“日本一”の共演が実現します。パステルカラーが得意なイケブン、芸術花火の野村花火工業、大迫力花火が売りの片貝煙火工業の3社が揃い、標高1,250m(富士山南麓二合目)の地点から高さ約320mと日本一天高く上がる花火でどんな化学反応が起きるのかにも注目です。

第二回「富士山花火」の開催時期は、湿度も低く富士山と花火を美しく鑑賞しやすい11月に設定いたしました。前回好評だった自家用車から花火を観覧できるドライブイン花火に加えて、コテージやキャンプ場での宿泊とセットになったプランを初めてご用意しました。家族や友人、恋人など、大切な人と一緒に、思い思いのスタイルで花火をお楽しみいただけます。

<出演>

・市川團十郎白猿

1977年十二代目市川團十郎の長男として東京に生まれる。1983年5月歌舞伎座『源氏物語』の春宮で初御目見得。2013年には、自主公演「A B K A I」を立ち上げ、2015年から始まった「六本木歌舞伎」などで次々と新作を創り上げる。東京2020組織委員会文化・教育委員会委員を務め、2021年東京2020オリンピック競技大会開会式へ出演。2022年12月『京鹿子娘二人道成寺』大館左馬五郎、『助六由縁江戸桜』の花川戸助六で十三代目市川團十郎白猿を襲名。2001年芸術選奨文部科学大臣新人賞、2007年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ。

<http://www.naritaya.jp/profile/danjuro.php>



・市川新之助

2013年、十三代目市川團十郎白猿の長男として東京に生まれる。2015年11月歌舞伎座『江戸花成田面影』で初御目見得。2022年11月歌舞伎座『外郎売』の外郎売実は曾我五郎で八代目市川新之助を名乗り初舞台。同年12月歌舞伎座『毛抜』では、主役・糸寺弾正役に史上最年少で挑み、観客の心を掴んだ。舞台以外では、2023年7月公開の現代フランスを代表するアニメーション監督ミッシェル・オスロの最新作『古（いにしえ）の王子と3つの花』の王子役で吹替に挑戦し話題となった。

<http://www.naritaya.jp/profile/other.php#shinnosuke>



・田中傳次郎

1977年生まれ。父は能楽師葛野流大鼓方で人間国宝の亀井忠雄、母は歌舞伎囃子方田中流前家元の九代目田中佐太郎。3歳で能の初舞台。14歳のとき歌舞伎座「京鹿子娘道成寺」に出演。17歳で「七代目 田中傳次郎」を襲名し、20歳のときに兄・亀井広忠、田中傳左衛門と「三響會」を発足。以降、歌舞伎公演への出演だけでなく、国内外を問わず公演等の演出・プロデュースを多数手がけ、高い評価を得る。

<https://www.sankyokai.com/profile.html>

<https://www.tbsradio.jp/articles/66295/>

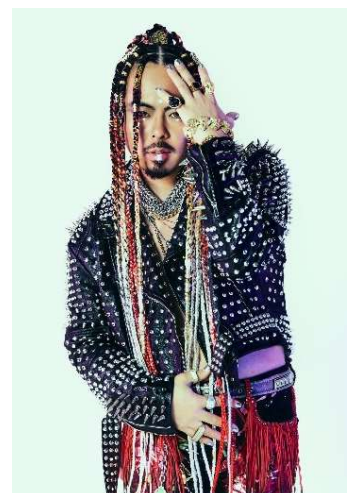


KENTO MORI

マイケル・ジャクソン、マドンナなど世界のトップアーティストの専属ダンサーを務め、全世界 5大陸 50 カ国 200 以上の主要都市でパフォーマンスを行う。2016年以降経験を活かし音楽と最先端のAR技術を掛け合わせ魅せる”AR Artist KENTO”として活躍中。2023-24年にかけては、マドンナの【セレブレーション・ワールド・ツアー】演出や【NFLスーパーボウル2024】への出演も果たす。近年では日本文化遺産や、地域に根付く伝統文化と舞の表現を掛け合わせ、様々なSHOWコンテンツを創造し魅力を発信する「#日本を世界へ」プロジェクトを展開している。

<https://km1world.com/kento-mori/>

<https://www.youtube.com/watch?v=kUCd75X6jD0>



*開演：16:30頃～を予定

■Scene1「富士に誓う、親子の絆」

▷歌舞伎舞踊「連獅子～花獅子～」 市川團十郎 市川新之助
市川團十郎と市川新之助親子による連獅子の前半部分。
雄大な富士を前に、親が子を思う深遠なる想いを描きます。

■Scene2「天をつらぬく、生命の力」

▷歌舞伎舞踊「連獅子～毛振り～」 市川團十郎 市川新之助
圧倒的な富士の力に抱かれながら、親子獅子の豪快な毛振りが邪悪を振り払い、その生命力は天へと向かいます。

■Scene3「富士に願う、日本の安寧」

▷「富士山奉納花火」 片貝煙火工業 市川新之助
日本を代表する花火師、新潟の片貝煙火工業が市川新之助と共に、みなさまの安寧を願い、その想いを富士へ届けます。

■Scene4「極めた伝統と伝統が、ここに交わる」

▷野村花火工業 田中傳次郎
現代の名工野村陽一氏が富士山花火のために作り上げた渾身の10発が、歌舞伎囃子方田中流 田中傳次郎の太鼓と共に富士の夜空を彩る。極められたそれぞれの伝統が富士の眼前で交わる、珠玉の時。

■Scene5「富士山神楽 feat. Kento Mori」

▷Kento Mori × 神楽（田中傳次郎） イケブン
世界に愛されたダンサーKento Moriが、日本の伝統「神楽」と「花火」を纏い、聖なる富士の袂で、神へ捧げる舞を踊る。

■Scene6「DANCE IN THE INFERNO」

▷Kento Mori × イケブン創作花火
マイケル・ジャクソン、マドンナが認めたkento Moriが魅せるダンスパフォーマンスの真骨頂。
イケブンが咲かせる大輪の花とダンスミュージックが、富士を饗宴の渦へと導いていく。

■Scene7「GRAND FINALE OF FUJISANHANABI 2024」

▷イケブンスターメイン
「富士山花火 2024」のグランドフィナーレは、イケブンによる圧巻のスターメイン。
眩い閃光、響き渡る轟音、どこまでも進化を続けるパフォーマンスを体感せよ。

*終了時刻：18:00頃を予定

*團十郎・新之助親子による「連獅子」の上演は、2024年9月大阪の松竹座で初お目見えとなる予定です。大阪より東の地域では、この「富士山花火」での上演が初となります。

さらに、伝統的な歌舞伎舞台は屋内にあるため、決して実現することのない「花火と歌舞伎とのリアルなコラボレーション」を、「富士山の懐（二合目）」にて楽しんでいただける唯一無二の稀有な機会となる予定です。

「富士山花火」開催の背景

日本のシンボルとも言える富士山と、日本が誇る伝統文化の花火。未来に継承すべき2つの重要な文化資源の魅力を発信していきたいと考え、2021年に初開催したのが「富士山花火」です。

第一回大会では、コロナ禍で2020年から2021年にかけて各地の花火大会が中止や延期になる中、窮地に立たされる花火師たちを応援することも目的としていました。2024年には多くの花火大会が復活していますが、費用や環境面から継続が危ぶまれているものもあります。

「富士山花火」は日本の伝統である花火文化を未来に繋いでいくために、全席有料のチケット制としています。また住宅地から離れた場所を開催地とし、裾野市と密に連携をとりながら周辺環境に最大限配慮して運営をすることで、持続可能な花火イベントを目指しています。さらに、夏の季節に縛られない新時代の花火大会の象徴として、今後も「富士山花火」を開催し続けていきたいと考えています。



▲2021年開催の様子

花火師コメント

株式会社イケブン 上田昇弘

富士の雄大な姿を背景に、伝統芸能である歌舞伎と、夜空を彩る花火が織りなす幻想的な世界。11月の澄み切った空気の中、市川團十郎、市川新之助の親子共演で舞う「連獅子」に合わせて花火が打ち揚げられます。連獅子の勇壮な舞と、夜空を彩る花火の華麗なコラボレーション。まるで獅子が天空を駆け巡っているかのような臨場感を演出します。そして、世界的ダンサーKento Moriのダイナミックなダンスと花火がシンクロする瞬間は、息をのむような光景となるでしょう。

雄大な自然、伝統芸能、現代ダンス、そして花火が織り成す壮大なショーにどうぞご期待ください。

【株式会社イケブンについて】

明治37年、静岡県藤枝市にて創業。100年以上の歴史を誇る老舗煙火業者。伝統を大切にしながらも、常に新たな花火の可能性を追求する花火会社です。

<受賞歴>

2015年＝全国花火競技大会 大曲の花火 内閣総理大臣賞 受賞

2016年＝第8回 世界花火師競技大会・優勝

2017年＝諏訪湖 第36回全国新作花火競技大会 長野県知事賞（3位）

2018年＝隅田川花火大会 花火コンクール 準優勝



第二回「富士山花火」では、自家用車から花火を観覧できるドライブイン花火に加えて、イエティスノーパークのゲレンデからの花火観覧や、キャンプ場の芝生の丘からの花火観覧が可能です。また、BBQや焚き火を楽しみながら花火観覧できるコテージ/テント宿泊セットプラン、そして、富士山・花火・歌舞伎/ダンスを観覧できるステージゾーンをご用意しました。

合計で約5,500席をご用意しています。ステージゾーンの指定席は約2000席限定です。



ステージゾーン



■各駐車場チケット：1台につき | ¥3,000



※E スノーパークイエティのドライブインチケットをお持ちの方、G キャンプエリア ~花火観覧+コテージ・テント宿泊プラン~の方は、駐車場チケットは不要です。

第二回「富士山花火」鑑賞チケット

■伝統芸能と花火が楽しめるプラン

伝統芸能の歌舞伎と世界に誇るダンスパフォーマンス。日本の中でも最高レベルの花火師が集結する花火の打ち上げ。そしてそのバックに見えるのは日本の象徴・富士山。ここでしか揃わない特別な共演を同時に楽しめる、富士山花火を最も満喫いただけるゾーンです。

<ステージゾーン（舞台プログラム+花火鑑賞エリア）>

エリア番号	チケット	会場	席種	特徴	料金(税込)	エリアからの鑑賞イメージ
A	ステージ最前列	ステージゾーン (舞台プログラム+花火鑑賞エリア)	指定席 (椅子)	市川團十郎・新之助親子の歌舞伎「連獅子」、田中傳次郎率いる歌舞伎演奏家達、KENTO MORIのダンス。ステージで行われるエンターテイメントの最高峰のステージと、日本最高クラスの花火師が集結して打ち上がる花火の共演。ここでしか実現できない夢のコラボを余すことなく堪能できる、ステージ前の席になります。日本の伝統として世界的に名高い歌舞伎の最高峰、そして日本最高峰の花火師、世界を誇るダンサー、世界的テクノDJの楽曲、あらゆる最高峰が堪能できる、ここはまさに「富士山花火」の特等席です。	¥55,000	
A	ステージSS席	ステージゾーン (舞台プログラム+花火鑑賞エリア)	指定席 (椅子)		¥30,000	
A	ステージS席	ステージゾーン (舞台プログラム+花火鑑賞エリア)	指定席 (椅子)		¥25,000	
A	ステージA席	ステージゾーン (舞台プログラム+花火鑑賞エリア)	指定席 (椅子)		¥20,000	
A	ステージ (カメラ席)	ステージゾーン (舞台プログラム+花火鑑賞エリア)	エリア内 先着順自由席 (三脚、チェア持ち込みOK)	富士山をバックに打ち上がる壮大な花火をカメラに収めることが可能なカメラ席となります。	¥20,000	


<ステージゾーン 特大花火+富士山鑑賞エリア>

エリア番号	チケット	会場	席種	特徴	料金(税込)	エリアからの鑑賞イメージ
B	ステージ横 VIPリクライニング グチェア	ステージゾーン 特大花火+富士山鑑賞エリア	指定席 (リクライニングチェア)	富士山をバックに、日本最高クラスの花火師が集結して打ち上げる花火を楽しむ席です。	¥27,000	
C	ステージ後方 自由席シート	ステージゾーン 特大花火+富士山鑑賞エリア	自由席 (シート配布)	1名ずつにシートを配布しますので思い思いにお過ごしください。チェアやブランケット等の持ち込みOKです。	¥15,000	

■スキー場滑走コースで下から打ちあがる花火を体験できるプラン

標高1450mのイエティスキー場滑走コース内で、打ち上げ地点からは150メートル上に位置するゾーン。この場所からは、通常の花火は下から打ち上がってくる感覚を味わえます。さらに上空330メートルの高さまで上がる大きい一尺玉も、自分の目線からわずか180メートルほどの高さで花開くのを見ることができます！誰もが体験したことのない花火をパノラマで体験できる、貴重なゾーンになります。


<スノーパーク イエティ パノラマ花火ゾーン>

エリア番号	チケット	会場	席種	特徴	料金(税込)	エリアからの鑑賞イメージ
D	スノーパーク イエティ自由席	スノーパーク イエティ パノラマ花火ゾーン	自由席	打ち上げ場所から約100メートル高い場所に位置するこの席は、通常の五号玉や六号玉は目の前で上がる感覚で見ることができます。	¥8,000	

■スキー場滑走コースで下から打ちあがる花火を体験できるプラン

会場までマイカーでお越しいただき、そのまま車の中から花火を鑑賞いただけるゾーンになります。「混んでる会場の中の移動が困難だ」と思われる方や「ご両親、お孫さん含め、家族みんなで花火に行きたい」とお考えの方、小さいお子様やお年寄りなどがいらっしゃるご家族も安心してお楽しみいただけるおすすめの鑑賞ゾーンになります。


<ドライブインゾーン>

エリア番号	チケット	会場	席種	特徴	料金(税込)	エリアからの鑑賞イメージ
E	スノーパーク イエティ駐車場 ドライブイン花火	ドライブインゾーン	自由席	家族みんなで、そして仲間同士で安心してマイカーから楽しく鑑賞いただけます。	¥40,000	

■キャンプと花火が楽しめるプラン

キャンプ場の中で1番高い場所にある丘の上のフラットな芝生エリアでゆったり花火を楽しむゾーンです。花火の全景を見るのに一番適している場所です。受付では、寝転がれるほど広いスペースが確保できるシートを渡されますので、思い思いの場所にシートを敷いて、上空に上がる花火を好きな姿勢でリラックスして鑑賞いただけます。


<キャンプ場 リラックス鑑賞ゾーン>

エリア番号	チケット	会場	席種	特徴	料金(税込)	エリアからの鑑賞イメージ
F	芝生エリア (シート,プランケット)	キャンプ場 リラックス鑑賞ゾーン	自由席	キャンプ場の一番高い場所にある「芝生の丘エリア」では、シートが入場時に渡されます。お好きな場所に広げて、リラックスして鑑賞していただけます。	¥10,000	

■キャンプ場宿泊花火プラン

11月初旬は空気が澄み、肌寒くなってくるアウトドアのベストシーズンです。コテージやテントでのアウトドアを楽しみながら、夜は眼前に打ち上がる大花火をお楽しみいただけます。コテージまたはテントにて宿泊される方々はこの広大なキャンプ場内であればどこから見ることもできます。

<キャンプエリア ～花火観覧+コテージ・テント宿泊プラン～>

エリア番号	チケット	会場	席種	特徴	料金(税込)	エリアからの鑑賞イメージ
G	コテージ	PICA富士ぐりんぱキャンプ場 リラックス鑑賞ゾーン	事前予約制	「PICA富士ぐりんぱキャンプ場の様々な種類のコテージ、テントに宿泊することができます。詳細は下記公式サイトをご覧ください。https://www.pica-resort.jp/grinpa/stay/site/index.html	花火観覧+宿泊プランのご予約は、富士急トラベルの公式サイトまで。	

■ 駐車場：

「富士山花火」では駐車場を複数確保しております。会場付近には他の駐車場はコインパーキング含め、一切ございません。必ず駐車場チケットをお買い求めの上、ご来場ください。

※詳細は「富士山花火」公式サイト (<https://fujisanhanabi.com/>) をご覧ください。

■ 発売日時： 2024年9月14日(土)より順次OPEN (プレイガイドによって異なります)

■ 販売方法：

○LINEチケット (14日13時より)

宿泊プラン、シャトルバス、日帰りツアー (シャトルバス+観覧チケット)

販売URL <https://weburl.jp/jJK7Vc8>

○富士急トラベル (17日正午より)

TOPページ：

<https://www.fujikyu-travel.co.jp/free2/special/fujisanhanabi2024.html>

宿泊：

https://www.fujikyu-travel.co.jp/free2/special/fujisanhanabi2024_tour1.html

日帰りバスツアー：

https://www.fujikyu-travel.co.jp/free2/special/fujisanhanabi2024_tour2.html

往復シャトルバス：

https://www.fujikyu-travel.co.jp/free2/special/fujisanhanabi2024_tour3.html

※以下については、順次販売開始いたします。

詳細は「富士山花火」公式サイト (<https://fujisanhanabi.com/>)

および公式SNSでご確認ください。

○アソビュー！

○KLOOK

○イープラス

○ぴあ

○KKday

第二回「富士山花火」開催概要

- 名称 : 「富士山花火2024 ～市川團十郎 富士歌舞伎花火～」

- 日程 : 2024年11月9日(土) ※荒天の場合中止
 - ・ 開場 : 14:00 (予定)
 - ・ 開演 : 16:30 (予定) 終演18:00 (予定)

- 会場 : 静岡県裾野市内「PICA富士ぐりんぱ」「スノーパークイエティ」(富士山二合目)
<https://www.pica-resort.jp/grinpa/>
<https://www.yeti-resort.com/>

- 公式HP : <https://fujisanhanabi.com/>


- 公式SNS :
 - X (旧Twitter) <https://twitter.com/fujisanhanabi>
 - Instagram <https://www.instagram.com/fujisanhanabi/>
 - Facebook <https://www.facebook.com/fujisanhanabi>
 - YouTube <https://www.youtube.com/@user-qc5wt3og9y/videos>
 - TikTok <https://www.tiktok.com/@fujisanhanabi.com>

- 出演 :
 - 花火 : 最大1尺玉
 - 株式会社イケブン <https://www.ikebun.com/>
 - 有限会社片貝煙火工業 <http://www.katakai-enka.co.jp/>
 - 株式会社野村花火工業 <https://nomurahanabi.jp/>
 - 歌舞伎 : 市川團十郎、市川新之助 <http://www.naritaya.jp/>
 - 歌舞伎音楽 : 田中傳次郎 <https://www.sankyokai.com/>
 - ダンス : KENTO MORI <https://km1world.com/>
 - DJ/アーティスト : TBA
 - 楽曲 : Jeff Mills “Black Hole” <https://www.axisrecords.com>
 - 御神事 : 須山浅間神社 <https://shizuoka.hellonavi.jp/suyamasengenshrine>

- 主催 : 富士山花火実行委員会
(株式会社イケブン、株式会社 3Top、一般社団法人伝統文化継承推進協会)

花火製作を担うのは、静岡に本社を置く国内屈指の花火企業イケブンに加えて、多数の優勝/受賞歴を持ち名実ともに国内最高峰の花火企業である野村花火工業、驚愕の演出で観客を魅了する片貝煙火工業です。日本が誇る花火師たちが集結し、闇夜に浮かぶ富士山を大輪の花火で彩る、夢のような一夜になります。

株式会社イケブン

～製造から演出まで花火の全てをプロデュース。静岡が誇る花火の総合商社～

全国から選ばれた28業者のみが参加できる、全国花火競技大会「大曲の花火」の第89回大会で最高栄誉の「内閣総理大臣賞」を受賞。これは静岡県の花火業者でも初めての快挙となった。

また、同年(2016年)長崎県ハウステンボスにて開催された「第8回世界花火師競技大会」においても優勝。初出場ながらも世界一に輝く。その他数々の花火大会において最優秀賞を獲得している。

花火×音楽をシンクロさせる「デジタルスターマイン」を20年前から導入。最先端の花火シミュレーションソフトを使い、打ち上げシーンのシミュレーションを事前に行うことで、より満足できる演出を再現させている。

難易度の高い「時間差花火」の演出で高い評価を得ている。

2018年にお台場海浜公園にて開催した、世界最高峰の花火師たちが集結する“東京花火大祭～EDOMODE～”にも参加し好評を博した。



野村花火工業株式会社

茨城県水戸市にて明治8年の創業以来、芸術性を重視した美しい花火を研究、製造。代表取締役野村陽一は新しい発想と圧倒的な技術力で五感に訴える花火づくりに挑戦、平成18年夏、五重の同心円を描く複雑な「五重芯」を世界で初めて成功させ、平成25年「現代の名工」に選出される。大曲や土浦など各地の全国花火競技大会で総合優勝、花火業界で最も栄誉ある内閣総理大臣賞を2023年も受賞し、通算21回を数える。名実ともに日本最高峰の花火企業。野村花火工業の匠の技が詰め込まれた珠玉の尺玉を富士山花火で披露する。

野村花火工業 公式サイト <https://nomurahanabi.jp/>



有限会社片貝煙火工業

新潟県小千谷市片貝町の伝統ある花火を継承し安全性第一に煙火の製造打揚げを行う片貝煙火工業は、例年9月9日/10日に行われる浅原神社秋季例大祭奉納煙火（片貝まつり）にてギネス記録を誇っていた世界最大級の四尺玉（約直径120センチ）や人々の祈りが込められた奉納煙火を打揚げている。ぎおん柏崎まつり海の大花火大会では尺玉100発一斉同時打ち、海中空煙火等の演出で観客を虜にしている。富士山花火では霊峰・富士に奉納する花火を打ち上げる。

片貝煙火工業 公式サイト <http://www.katakai-enka.co.jp/>

片貝まつり 公式サイト https://katakaimachi-enkakyokai.info/enka_info.html#hounouenka

